

2018年5月8日

SUBARU 新型3列SUV「ASCENT(アセント)」の米国生産を開始

SUBARUの米国生産拠点であるスバル オブ インディアナ オートモーティブ インク(Subaru of Indiana Automotive, Inc. 以下、SIA)は、現地時間 2018年5月7日、新型3列シートSUV「ASCENT(アセント)」の生産を開始し、同日、工場敷地内においてラインオフ式を実施しました。

アセントは、SUBARUが北米市場での持続的成長を目指し、特にファミリーユーザーに向けて新規開発した北米専用車で、2017年11月、米国ロサンゼルスで世界初公開されました。

SIAで生産されたアセントは、米国、カナダで順次販売が予定されており、初夏に発売を控える米国では既に、4,500台を超える受注をいただいています。

【アセントの主な仕様】

- ・ ボディサイズ <全長 x 全幅 x 全高>: 4,998 x 1,930 x 1,819 mm (196.8 x 76.0 x 71.6 in.)
- ・ ホイールベース: 2,890 mm (113.8 in.)
- ・ 最低地上高: 220 mm (8.7 in.)
- ・ 乗車定員: 7名 / 8名
- ・ アイサイト標準装備

【SIA 概要】

- ・ 所在地: 5500 State Road 38 East, Lafayette, Indiana 47905
- ・ 設立: 1987年3月17日
- ・ 生産開始: 1989年9月11日
- ・ 資本金: 794百万ドル
- ・ 代表者: 取締役社長 荻野英司 (SUBARU執行役員)
- ・ 従業員数: 5,613人 (2018年3月末現在)
- ・ 生産車種: レガシィ、アウトバック、インプレッサ、アセント
- ・ 生産車出荷先: 米国、カナダ (2018年5月現在)



SIA 外観



新型3列SUV ASCENT(アセント)